

青少年ボランティア活動推進事業

(1) 青少年ボランティアの登録、紹介等

市町、関係団体などを通じてボランティアグループの活動状況を調査し、結果を「いしかわの青少年ボランティアグループ名簿」にまとめ、学校や市町等に活用してもらえるよう配付した。また、多くの方々に知っていただくため、青少年ボランティア賞を受賞された皆さんの活動の様子をとりまとめた「広めよう！ふれあいの輪」(1,400部)を作成し、県内の学校を中心に配付した。



(2) 青少年ボランティア顕彰事業

自発的に自分の技能や時間を提供して社会に参加し、地域や学校、職場において、ひたむきに他人や社会に貢献する活動を行う青少年または団体を表彰した。

表彰日 1月31日(金)

開催場所 県庁行政庁舎11階1109会議



< 青少年ボランティア賞受賞者 >



< 知事との懇談 >

< 団体の部 >

No.	団体名	活動内容
1	加賀市立 錦城小学校 吹奏楽部	昭和63年から9月の地域行事「大聖寺十万石祭り」に参加して演奏するほか、地域の老人福祉施設等で年数回ボランティアで訪問演奏を行っている。子どもたちの活動は、地域の福祉活動や文化活動及び地域の活性化にも貢献している。
2	白山市立 湊小学校 青少年赤十字	昭和23年から青少年赤十字に加盟し、近年はプルタブやペットボトルキャップ集めに取り組むほか、6年生が一人暮らしのお年寄りに育てた菊の鉢を贈るなど、赤十字精神を生かした活動を続けている。また、和太鼓演奏や踊りの披露など、地域に根ざした活動を続けている。
3	金沢市立 野田中学校	平成20年から毎年3、4回有志が放課後に地域の高齢者宅約30軒を訪れ、家の周囲や道路の除雪を行っている。地域の独居高齢者から毎年大変喜ばれており、感謝の手紙をいただくなど、世代を超えた交流も生まれ、生徒たちの心の成長にもつながっている。
4	石川県立 加賀高等学校 和太鼓部	平成14年度から福祉施設や町内会の催事、高速道路のサービスエリアなどで和太鼓演奏活動を実施している。地域の高齢化や人口減少が進行する中、和太鼓の躍動感のある演奏は、地域行事に活力を与え、賑わいづくりに貢献している。和太鼓部の活動は他の生徒の模範となっている。

5	石川県立 小松商業高等学校	平成19年から学校横を流れる軽海用水の地域住民による清掃活動に、生徒会や運動部の生徒が、毎年協力して参加している。生徒たちは、長靴を履き、時には水に濡れながらも、献身的に清掃活動に従事し、地域や故郷を愛する心や道徳的な実践力を養う絶好の機会となっている。
6	石川県立 翠星高等学校 バイオサイエンス 研究会	平成6年以来、ササユリやシュンランなどの野生ランの研究を行い、バイオテクノロジーを活用した希少植物の増殖と栽培に関する研究と実践を通して、地域住民と連携した里山保全活動やササユリなどの自生地復元にも取り組んでおり、地域の自然環境の保全に大きく貢献している。
7	石川県立 翠星高等学校 グリーンデザイン 研究会	平成16年から白山市竹松海岸で市の天然記念物ハマナスの自生地保護活動をボランティア団体と連携して実施している。ハマナスの自然減少や盗掘、バイク等による踏み荒らし等の問題が発生する中、地域ボランティアと連携してハマナスの増殖に努め成果をあげている。
8	石川県立 津幡高等学校 朱鷺サポート隊	平成20年度からいしかわ動物園の朱鷺の餌となるドジョウの養殖を行うほか、地域の営農組合と提携し、ドジョウを使った無農薬米の生産と“トキ里”づくりを行っている。また、昨年度からは東日本大震災被災地を訪問して支援物資を届け、支援活動を展開している。
9	石川県立大学 学生援農隊めぐり	平成17年から輪島市白米千枚田で「田植え」「畦畔除草」「はげ起こし」等のボランティア活動を行うほか、七尾市中島町小牧の伝統祭事「虫送り」「お熊甲祭り」にボランティアとして継続的に参加し、伝統行事や伝統文化の体験を通して地域との交流を継続し、地域振興に大きく貢献している。
10	金沢工業大学 吹奏楽部	平成18年から老人介護施設、生活支援センター、特別支援学校、保育園等で、部員自らが企画した訪問演奏活動や交流活動を実施している。訪問活動の終了時には特別養護老人ホームの入所者から感謝の言葉をいただくなど、ボランティア活動として定着し、地域から期待されている。
11	金沢星稜大学 野外スポーツ部	平成10年から「ばい捨て等防止条例街頭キャンペーン」等の活動参加のほか、いしかわ子ども自然学校の野外体験活動支援、学生等雪かきボランティア等の自然環境保全、子どもの教育支援、障害者支援、地域コミュニティ促進活動など、多様な貢献活動を継続的に実施している。
12	金沢学院大学 日本史研究会	平成19年から能登半島地震で被災した穴水町の「中橋家文書」及び「小林家文書」の整理をボランティア活動として実施している。また、整理した古文書目録の作成を進めるなど、地域の文化財保存に貢献する活動により、地域の方々から期待され、感謝されている。
No.	団体名	活 動 内 容
13	山代児童センター 山代っ子ボランティア	平成20年から敬老の日のプレゼントを持っての高齢者宅慰問や高齢者施設利用者対象の「ひな祭りお茶会」の開催、高齢者施設を訪問しての交流や地域の敬老会でのダンス披露など、世代を超えた交流を長年継続的に実施しており、地域への貢献は大である。
14	作見児童センター 作見っ子ボランティア	平成20年から児童センターで、夏祭り、餅つき大会を企画実施し、高齢者や地域の方を招待して交流している。また、食生活改善推進員から郷土料理を学び、伝統料理の文化を絶やさない取組を行うなど、世代を超えた交流を長年継続的に実施しており、地域に大きく貢献している。
15	動橋児童センター 動橋っ子ボランティア	平成20年から一人暮らしの高齢者宅への配食サービス協力や地区の小規模多機能ホーム慰問活動、加賀市無形民俗文化財指定の「ごり呼び唄」継承活動、高齢者との「ふれあい遠足」や「餅つき会」、「音楽会」等、世代を超えた交流を継続的に実施しており、地域への貢献は大である。

16	金沢市 子ども会連合会 シニア委員会	昭和57年から金沢市子ども会連合会の3大行事（子ども提灯太鼓行列、グラウンド・ゴルフ大会、金沢市子ども会大会）に指導者として参加するなど、子ども会活動の活性化に貢献したほか、東海北陸地区のシニアと交流し、ボランティアの輪を大きく広げた功績は大である。
17	金沢市 芳斉少年消防クラブ	昭和63年から金沢市立中央小学校芳斉地区で、拍子木を使った「火の用心」の伝統を継続させ、子どもたちによる地域づくりと防災活動に努めている。自ら歩くことで防災や安全を確かめ、将来の指導者としての自覚を高め、親子の絆を深めるなど、地域づくりにも大きく貢献している。
18	新竪町校下少年連盟	昭和39年から犀川河川敷の清掃活動を毎回30人から50人が参加して、年7回実施している。活動は毎回午前7時から開始し、30分から1時間程度実施している。長年にわたる犀川河川敷の清掃活動により、地域の美化や環境意識の向上に貢献した功績は大きい。

< 個人の部 >

No.	氏 名	活 動 内 容
1	梅野 剛史 石川県スポーツ少年団 常任委員	平成12年からスポーツ少年大会やジュニアリーダーズスクールなどの研修会の企画運営を行い、レクリエーションや野外活動、集団活動を通して、子どもたちの自主性や創造性、仲間意識を養っている。13年以上中心的立場で携わり、数々の事業に積極的に尽力した功績は大である。
2	横井 なつ子 金沢市犀川校下青年団 団長	平成21年度より地区の青年団の復興に尽力し、23年度には再結成の際に副団長を務め、24年度には団長に就任した。地域の児童対象の合宿など、青少年健全育成活動に精力的に取り組み、青年団復興や地域に寄り添う活動を展開し、地域の青年団をまとめた業績は大である。